



連合奈良中和地協は 結成30周年を迎えました Since 1993.11.15

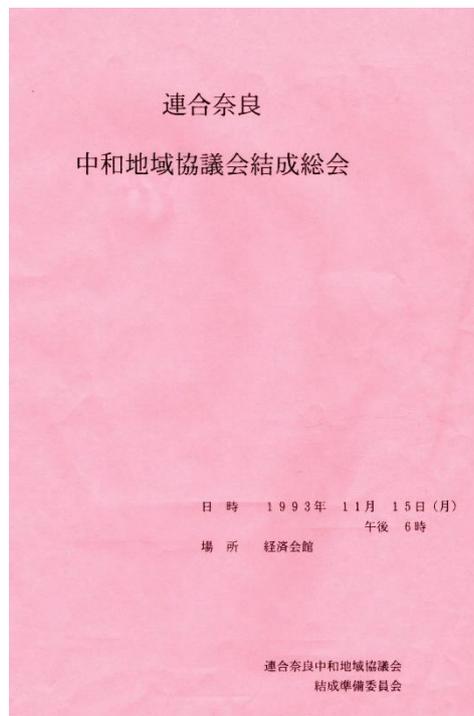
連合奈良中和地域協議会は、1993年11月15日、大和高田市の経済会館において結成総会を開催し、3市6町(大和高田市、御所市、香芝市、王寺町、河合町、上牧町、広陵町、當麻町、新庄町)の広域地協としてスタートしました。

大阪府との県境山麓地域ということからすれば「西和」とも言える地域ですが、磯城郡3町(三宅町、川西町、田原本町)を加えて3市9町(現在は當麻町と新庄町が合併して葛城市となり4市7町)をエリアとして活動してきました。連合発足以前から中和地区労働者福祉協議会(1987.5.29 結成)として広域的に活動があったことも土台となっています。

2008年には連合本部の地域協議会再編方針に基づき、連合奈良も県内に9つのあった地協が4つに再編統合されましたが、結成当初から広域で活動していた「中和」は再編統合されることなく活動が継続されました。4地協はそれぞれ、奈良県4選挙区エリアに再編され、旧「3区」が中和地協のエリアとなりました。

2010年4月1日からは専従事務局長及び書記職員が配置され、拠点として「中和労働会館」(現在は奈良県産業会館に併設)に事務局がおかれています。

中和地協結成当初の構成組織は、電機連合奈良地協、自治労奈良県本部、情報労連奈良地協、全通労組奈良地区本部、運輸労連、全農林労組近畿地本、国税労組、ゴム労連、奈良一般同盟、奈良県電力総連、ゼンキン連合奈良地区協、全化同盟奈良地連、全郵政労組奈良支部連協、私鉄奈良県連、JR総連、JR連合、全国一般労組奈良、ゼンセン同盟奈良県支部、奈良県軌下労連となっていました。



中和労福協ファミリーイベント 和歌山マリーナシティ 11/12

11月12日、中和労福協はファミリーイベントを実施しました。今回の行き先は、「和歌山マリーナシティ」、12単組88名の参加がありました。天候は秋晴れとは行きませんでしたでしたが、バス2台と自家用車グループに分かれ出発。まず海鮮バーベキューでお腹を満たした後、遊園地、温泉、買い物とそれぞれに楽しい時間を過ごしました。

